

ARK HILLS WINTER 2013

JOYFUL ~The Gathering Table for 200 people

～全長約 60 メートル、200 人掛けのダイニングテーブルが出現～

森ビル株式会社が運営するアークヒルズ(東京都港区)では、2013 年ウィンターシーズンに「JOYFUL ~The Gathering Table for 200 people」と題して、アークヒルズの中心に位置するアーク・カラヤン広場に全長約 60 メートル、200 人掛けのダイニングテーブルが現れます。

■ 全長約 60 メートル、200 人掛けのダイニングテーブルが出現！

オフィス・大使館・レジデンスなど、多様性あふれるまちの中心に位置し、ワーカーや近隣住民、サントリーホール来場者など、様々な人の交流の場として愛されてきた「アーク・カラヤン広場」。

2013 年ウィンターシーズンは、より多くの人々の集う場所として、「200 人掛けのダイニングテーブル」が出現。アーク・カラヤン広場の細長い形状を活かした、全長 60 メートルを超える、とても長いダイニングテーブルです。

会期中、テーブルの周りには「マルシェ」や「蚤の市」など、生活を彩る様々なイベントが開催されます。特別なイベントがないときでも、この場所を訪れた人々はこのテーブルを自由に利用することができます。近隣のお店でテイクアウトしたドリンクとフードを楽しんだり、ノートパソコンを開いて仕事をしたり、ホール来場者が待ち合わせ場所として利用したり。使い方はその人次第、広場に集いテーブルを囲むことではじまる、あたたかな冬をここから提案します。

期 間： 11 月 22 日(金)～12 月 25 日(水)

場 所： アーク・カラヤン広場 他

主 催： 森ビル株式会社

プロデュース： 場と間(アッシュ・ペー・フランス株式会社)

問 合 せ： 03-6406-6663(森ビル株式会社 タウンマネジメント事業部)



会場イメージ

■ 週末は“マルシェ”や“蚤の市”が登場

週末はウィンターシーズンを彩るクリスマス商品を扱う屋台が出店し、プチクリスマスマーケットのような装いになります。また期間中の日曜日にはヨーロッパの商材を中心とした“蚤の市”を開催。毎週土曜日に実施中のヒルズマルシェも特別バージョンに。ほかにも様々なイベントやワークショップが開催されます。

～ Marche aux puces Akasaka (マルシェ・オ・ピュス・アカサカ) ～

カラヤン広場で、ヨーロッパの商材を中心に集めた、期間限定 “クリスマス蚤の市” を開催。都内外の若手ディーラーたちが集めたアンティーク雑貨や家具、ファブリックが揃います。

寒空の中、ホットワインやコーヒー、温かい飲み物で体を温めながらお気に入りのアイテムを探してみませんか？

期 間：11月24日(日)から12月22日(日)までの毎週日曜日

時 間：11:00～17:00

場 所：アーケ・カラヤン広場

出店店舗：ANTIQUE WARRIORS、Wohnzimmer、COVIN、DEMODE MIX ほか



※イメージ

【参考】

■「場と間」について

「場と間」とは、インテリア・デザイン・アートで、日常生活をもっと豊かにするための提案を行う「場(場所)」と「間(空間)」。

アーティストやクリエイターの発表の場所をつくり、ビジネス交流や様々な情報が集まる空間を生み出している。ビジネスを中心としたインテリア合同展示会「BAtoMA TRADESHOW」と、インテリアの情報をより広く紹介するイベント「BAtoMA information」を開催。

■場と間 ディレクター 馬場雅人氏プロフィール

各地の商業施設でデザイン・ファッション・アートの垣根を越えたイベントを企画・開催し、企業、デザイナーを巻き込んだ活動で注目を集める。アッシュ・ペー・フランス入社後はインテリア合同展示会『場と間』プロデュース、rooms プロダクトコーナーのキュレーション、青参道の立ち上げ、パルコの once A month 売場のディレクション等幅広く活躍。ファッションの合同展示会『rooms』では、アパレルに提案するインテリア雑貨を集約した『プロダクトエリア』を立上げ、アパレルバイヤーに生活の場を演出しプロダクトやインテリア雑貨、アート感覚の商品構成で注目を集める。インテリア合同展示会『場と間』でもコーディネートを行い商品の見せ方の提案をなど出展者と共に行い、来場するバイヤー、一般来場者へのアプローチを提案。



◇ 本件に関するお問合せ◇

森ビル株式会社 タウンマネジメント事業部 PR

担当: 田部、山村、松島

TEL: 03-6406-6382 FAX: 03-6406-6483